

会報

川高 PTA

Kaihou
Kawakou
PTA



発行 福島県立川俣高等学校父母と教師の会
代表 高橋照伸
編集 PTA広報委員会
印刷 株式会社 川俣活版所
発行日 平成29年12月6日

輝く伝統の川高機械科 1
常に全力で情熱溢れる
川高生の部活動 2
人形淨瑠璃に酔いしれる 3
球技大会・ミニかえで祭・
家族への思い～アンケートより～ 4・5
インフォメーション川高・
進路指導室より・編集後記 6

輝く伝統の川高機械科



機3 藤原暉一
Kiichi Fujiwara

機3 中川直登
Naoto Nakagawa

見事、技能検定2級に合格した藤原暉一君と中川直登君



▼支給される材料とナット

▼完成した製品

中川 昨年、高校生もののづくりコンテストに出場したときの課題よりも難しかったですが、時間内にいい製品を作ることができました。

藤原 私も中川君と同じです。それとジュニアマイスターのゴールド取得を目指しているのでポイントを得るためにです。

○実技試験はどうでしたか

中川 3級に合格したので難易度の高い2級にチャレンジしたいと思ったからです。

藤原 私も中川君と同じです。それとジュニアマイスターのゴールド取得を目指しているのでポイントを得るためにです。

○筆記試験はどうでしたか

中川 3級の試験にはなかった四ツ爪チャックを使用したり偏芯加工があつたりして苦労しましたが、試験では満足いく製品ができました。

藤原 3級に合格したので難易度の高い2級にチャレンジしたいと思ったからです。

○「技能士」を将来どのように生かしたいですか

中川 福島製鋼(株)に就職の内定をいただいたので工作機械を扱う部署に配属されればいいなと思っています。その時は自分の能力を最大限に發揮して会社に貢献できるように生かしていきたいです。

藤原 高校卒業後は進学(東北職業能力開発大学校)しますが、2級の知識を生かして1級に挑戦したいと思います。

川高からは初めての合格者

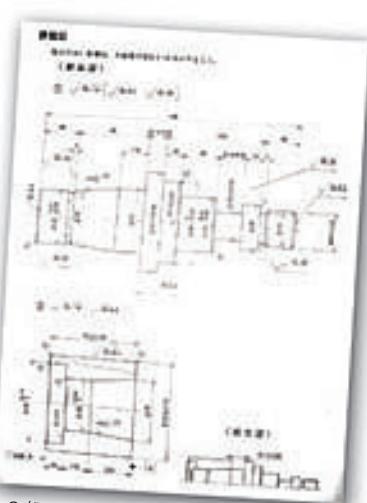
技能検定とは、働くうえで身につける、また必要とされる技能の習得レベルを評価する国家検定制度で、機械加工、建築大工やファイナンシャル・プランニングなど全部で126種の試験があります。試験に合格すると合格証書が交付され、「技能士」と名乗ることができます。2級を高校生が取得するのは非常に難しいということです。

技能検定とは?

3年連続の入賞者出る! 福島県ものコン4位入賞!

10月26～27日に福島県立テクノアカデミー郡山において、福島県高校生のものづくりコンテスト2017が行われ、機械系旋盤作業部門で川高機械科4年の鈴木大和君が4位に入賞しました。

川高機械科としては、一昨年に今泉誠也さん(機械科卒)の優勝、昨年は中川直登君(機3)が出場して第4位の成績に続く、3年連続の入賞です。川高機械科のレベルの高さを証明した結果でした。来年度多くの生徒にチャレンジしてほしいのですね。



▲2級の課題図 制限時間は3時間



見事4位入賞を果たした鈴木大和君